



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2022～2023 年度 高山中央 RC 会長テーマ

イマジン ⇒ アクション ～止まった時間を動かそう！～



◆会長 中田 学 ◆幹事 二木 公太郎 ◆会報委員長 西 美紀 ◆会報担当 足立 常孝

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席数	Make-up	出席率
本日 1326 回	56 名	56 名	42 名	——	75.00%
前々回 1324 回	56 名	56 名	37 名	4 名	73.21%

●点鐘

●ロータリーソング

●会長挨拶

こんにちは！ 会長の時間です。さて、今月は、「ロータリー親睦活動月間」ということになっています。

昨日は、はぐるま会、年度最終回、高山3クラブでのゴルフと懇親会。これを通じて、メンバーが親睦を図る場として、有意義な時間を過ごすことができました。結果はそれぞれにご報告があるかと思えます。

このはぐるま会、今回の開催は第204回だそうで、こういった親睦活動を積み重ねていく意義と大切さをあらためて実感しました。

先月の5月27日～31日の日程で、RI国際大会がオーストラリアのメルボルンで開催されました。コロナ禍でいろいろありましたが、ようやく、ロータリアンが集う世界規模の大会が、例年通りに、普通に開催される状況になったのだなあと感慨深いものがありました。

RI国際大会は、世界中のロータリアンがその場所に集い、年当初に掲げたテーマや目標の達成状況を確認し、ロータリーがこれまで取り組んできている重点分野への意見交換、そして、これからのロータリーの可能性について、ロータリアンが思いをはせる機会だそうです。これは、まさに世界規模の親睦の場と言えると思います。

世界あちこちでの開催なので、中々関わることはありませんが、たまたま、私にも、数少ないですが、大会にまつわる思い出があります。

2012年「バンコク」、この時は、どういう訳か、

会長 中田 学

それでこそロータリー

会長 中田 学



たくさんのメンバーで行きまして、私自身、入会も浅く、訳のわからないまま、夜の懇親会の担当となり、これはたいへんということで、事前に何度か現地調査に行き、設営をさせていただきました。常夏の国で、皆さんとジャグジープールに入ったり、ゴルフをしたことは今でも良い思い出です。大会は、会場入り口で記念写真だけを撮ってきました。

2017年「アトランタ」第1次釧田ガバナー時代、さすが、発祥の国のアメリカだけあって、大会会場、参加人数、その規模に圧倒されました。現地では、お寿司屋さんでガバナーナイトが開催されましたし、途中シカゴに寄って、RIの本部も訪問させていただきました。

2021年「台北」第2次釧田ガバナー時代、早々に幹事団で台湾へ行き、ガバナーナイト開催の現地調査をしたり、メンバー皆さんが、毎月旅行積み立てをして、満を持して参加の準備をしていましたが、コロナで中止となりました。

今、振り返ってみると、私自身はこういった体験を通して、多くの皆さんと出会い、繋がらせていただき、親睦を深めていくことができたのかなあと感じますし、何より、このような大会が、ロータリーメンバーの親睦にとって、大変大切な機会であることは間違いのないなあと、あらためて思います。ちなみに、来年、2024年は「シンガポール」、そして、2026年は行きそびれた「台北」だそうです。機会があれば、参加を検討してみても良いのかと思っています。

本日の例会は、先週に引き続き、クラブアッセンブリーです。これで年度の活動報告は、最後となりますので、よろしくお祈りします。

そして、来週は、いよいよ、「最終慰労例会」ということで、こちら、6月「ロータリー親睦活動月間」にふさわしい懇親の大切な機会だと思っていますので、よろしくお祈りします。

最後になりますが、コロナ、だいぶ落ち着きましたと言ってはいますが、「新緑例会」のようなこともあります。来週の「最終慰労例会」においても、当日までの体調管理、免疫力アップにお努めいただきご準備いただくことをお願いして、会長の時間とします。

ありがとうございました。

● 幹事報告 幹事 二木 公太郎

○高山西ロータリークラブより

- ・例会変更のお知らせ
6月23日(金)⇒
24日(土)
18:30～
最終例会 鴻野旅館
6月30日(金) 休会
定款により



<高山市青少年育成市民会議より>

- ・「高山市少年の主張コンクール」開催のご案内

<会報>

- ・高山RC

● クラブアッセンブリー クラブ管理奉仕グループ担当理事

井ノ下 雄志

クラブ管理・奉仕グループの担当理事をさせていただきました井ノ下です。グループは、大きく4つに分かれております。先ず「高山中央未来委員会」に大原委員長、「親睦活動委員会、友好クラブ交流委員会」に伊藤委員長、「会報／雑誌委員会」に西委員長、「出席／プログラム委員会、ニコニコ委員会」に小出委員長となっております。今年度は、1人1役での会の方針で進められましたが、各委員長さんがしっかりと先輩方ばかりで皆で協力しながら、担当例会活動に取り組んでいただきました。また私自身、初めての担当理事の大役をさせて頂き、当初戸惑いもありましたが皆さんに助けをもらいながら貴重な経験が出来たことに感謝致します。改めて高山中央ロータリークラブの仲の良さを実感できる本年でした。1年間、ありがとうございました。



高山中央未来委員会 委員長 大原 誠

委員長 大原 誠

委員 6名：中田学・岩本 正樹・堀口 裕之・下田 徳彦・二木 公太郎・長瀬 栄二郎



活動計画内容

①オンライン例会実施のベストプラクティスによるクラブ細則の見直しと規定化の検討

②「会員満足度アンケート」実施とその検証

(1) 総評

当初掲げた2つの計画のうち「会員満足度アンケート」は実施することができず、委員長としてお詫びいたします。

当初30,000円を予算化していましたが、使用しませんでした。

(2) 実施内容

・オンライン例会実施のベストプラクティスによるクラブ細則の見直しと規定化の検討

ご承知の通り、2020年度以降、新型コロナウイルス感染拡大によって、例会や奉仕活動の中止を余儀なくされていた状況から、令和4年2月28日理事会にて、当クラブのオンライン例会実施のベストプラクティスを検討する旨、協議されたことを踏まえ、未来委員会の今期事業計画におきまして、標記事項について検討することとしました。従いまして当該計画に基づき、令和5年2月27日理事会に当未来委員会にて検討した内容を以下の通り報告しました。

委員会での具体的な検討事項としては

1. オンライン例会 定款・細則の適合確認
 - ・高山中央ロータリークラブ定款の確認
 - ・高山中央ロータリークラブ細則の確認
2. オンライン形式に合わせて例会内容を調整する
3. 最適なオンライン会議ツールの選定
4. 会員へのサポート
5. オンライン例会の発展性

当クラブの定款および細則の適合確認により、オンライン例会実施については、当初想定していた“クラブ細則の見直しと規定化”は特に必要なく、すべて理事会決議による対応が可能であること、また当該例会を有効かつ適切に行うためには、開催時の情勢を踏まえて、オンラインのみかハイブリッド方式で開催するかなど、理事会で決めることがベストプラクティスであること、以上が検討結果です。

当委員会の委員皆さんご協力のもと、無事終える

ことができましたこと、感謝申し上げます。
ありがとうございました。

親睦活動/友好クラブ交流委員会

委員長

伊藤 正隆

最初の「納涼例会」は、新型コロナウイルス感染状況が悪く例会としては中止としましたが、有志で「納涼会」を行いました。その後「忘年例会」35名、「新年家族例会」39名、「節分例会」37名、先日の「新緑例会」41名の参加を頂きました。また、2月10日～11日にかけて友好クラブであります、平塚湘南ロータリークラブの例会と交流会に21名の参加を頂きました。皆様、ご協力ありがとうございました。



会報/雑誌委員会

委員長

西 美紀

一年間、会報の発行、ロータリーの友について2回の卓話をさせていただきました。会報はスピーチを文字変換してくれる機械を買っていただきましたが、変換が充分でないA4で8ページ以上あるものを1ページまとめるのは、労を伴う作業でした。担当された委員の皆様のご協力に感謝いたしますと共に可能なら、なるべく原稿のご提出をお願いできるとありがたいと思います。また、先日のロータリーの友についてのアンケートにはご協力いただきありがとうございました。結果をまとめてお伝えさせていただきます。皆様ロータリーの友をページ数は半分ぐらい、例会時、お仕事の合間などに読まれている事がわかりました。投稿はわずか4名でしたが、特集記事は、読むべき一冊、俳壇・歌壇コーナー、この人を訪ねてなど、興味を持って読んでみえ、ロータリー活動、お仕事、人生に生かされている事がわかりました。例会時の俳句などの投稿の是非については、積極的な賛成意見が7名、どちらでも良いが15名だったので、保留と判断し、次期委員長さんに引き継ぎたいと思います。一年間ご協力いただき、ありがとうございました。



出席/プログラム/ニコニコ委員会 委員長

小出 貴博

一年間の活動報告をいたします。

出席/プログラム委員会として、例会出席率向上を目指しておりましたが、まだ完全にはコロナによる影響を排除できず、大きく出席率が向上できたとは言い難い状況です。

思い返せば、本年度の最初の例会で、理事内でのコロナ感染が広がり、いきなり例会中止からのスタートでした。

しかしそんな中でも、全例会出席していただけた方も大勢います。次年度最初の例会にて表彰させていただきます。

ここ数年には、若い方の入会が増え嬉しいのですが、若い経営者であれば職場・現場に深く携わり中心となり職務をこなしている方もおおくあり、時には例会参加がかなわないこともあったのではないかと推測いたします。

また、年齢を重ねた方も、体調の思わしくないときや、やはり病への不安により参加できなかったことも、あると思います。

しかし、例会参加が重要であるということは、皆さんの共通認識としてあるのではないのでしょうか？ 例会とは、各々それぞれ色々な理由はあっても、例会場に足を運んで、テーブルを囲んで食事して、懇親を深め、同じクラブの仲間として地域社会に職業奉仕していくきっかけの場ではないのでしょうか。常に安定した例会を行い、会員の皆さんに安心して参加してもらえる例会を次期出席/プログラム委員会にお願いしたいと思います。

つづきまして、ニコニコ委員会の報告です。

この一年間、出席報告と合わせてニコニコの読み上げをさせていただきました。

結婚記念日での花束のお礼や、お子様の祝い事など、喜びのコメントや、病気・けがなどからの回復コメント（特にコロナ関係が多かったように思います。）など、いろいろ個人情報だだ漏れで、いただきました。

本年度の目標金額をコロナ明けで財布のひもが緩いとの思いより、例年より10万多く70万にて設定いたしましたところ、おかげさまを持ちまして目標達成しております。皆様ご協力ありがとうございました。

こちら、次年度最初の例会にて表彰させていただきますので、よろしくお願ひします。

しかし、当初の思いとは裏腹に、退会者の方からの大口ニコニコと節分例会でのオークションでの金額が大きかったので、例会でのニコニコをもっと



がんばらなければならなかったのが、心残りです。次期ニコニコ委員会では、よろしくお願ひします。最後に、委員の島さん・橋本修さん・岩垣津さん・葛谷さんの協力のおかげで何とかやってきました。一年間ありがとうございました。

会員基盤維持増強グループ担当理事および 会員増強委員会 委員長 前越 路子

会員基盤維持増強グループの担当理事前越です。

会員維持増強／会員選考／職業分類委員会としては、担当例会を3回持ちました。

8月29日の例会は、地区の委員会から亀井副委員長を招き、今期の方針を語っていただきました。

1月30日には地区のD. E. I 推進委員会から委員長の川原さんを招き、Dダイバシティ多様性. Eイクオリティ公平性. Iインクルージョン包括的とは何かについてのお話と所属クラブの熊野ロータリーの紹介をしていただきました。

最後の4月3日は、オープン例会として会員以外の方をお招きする例会として開き、チャーターメンバーの平林さん、三枝さん、剣田さんに自分とロータリーと題して卓話をいただきました。会員以外の方にロータリーを知ってもらうための卓話でしたが、会員の方々にも好評で会員増強だけでなく、基盤維持についても貢献するところだったと思っています。今回は会員以外の方は1名の参加でしたが、今後もこのような例会を開いていくことは意義があることだと思いました。



<ニコニコBOX>

先般は結婚記念日と誕生日祝いを頂きありがとうございました。昨日は、ウルトラマラソン70km完走しました。もちろん社員さんです。健康に感謝しながらニコニコへ。

田中 雅昭

新緑例会、ありがとうございました。感謝を込めて。

井辺 義直

昨日のはぐるま会、メンバーとハンディに恵まれ優勝できましたのでニコニコへ。

和田 良博

昨日のはぐるま会ゴルフコンペありがとうございました。楽しいゴルフが出来ました。感謝です。

植木 眞吾

昨日は、第204回はぐるま会ゴルフコンペに多数参加頂きましてありがとうございました。アトラクションの該当なしと感謝の気持ちをニコニコへ。

今井 哲也

はぐるま会で、賀寿のお祝いありがとうございました。

周 信夫

今日の午前中に初めて一般質問でした。貴重な機会を頂けることに感謝して。

益田 大輔

ニコニコ委員会の小出です。本日で通常例会、今期最後となります。来週の最終慰労例会でもニコニコ募集しますのでよろしくお願い致します。

小出 貴博